

Ⅲ. 平成 30 年、令和元年の罹患概要

1. がんの罹患の集計について

(1) 集計の期間

平成 30 年：診断日が平成 30 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日までの 1 年間

令和元年：診断日が平成 31 年 1 月 1 日から令和元年 12 月 31 日までの 1 年間

(2) 集計の対象

法によって定められた届出対象となる新生物

(がん登録等の推進に関する法律施行令第 1 条)

(3) 精度指標

	H30 年	R1 年
DCI	3.6%	3.1%
DCO	2.2%	2.2%
MI 比	0.37	0.36

2. 富山県のがんの罹患の概要

富山県におけるがんの罹患数は、平成 30 年は男性 5,127 件、女性 4,085 件の合計 9,212 件であり、令和元年は男性 5,510 件、女性 4,164 件の合計 9,674 件であった。平成 30 年および令和元年ともに、男性でもっとも多いがんは胃がんであった。2 位以下は平成 30 年は大腸（結腸及び直腸）、肺、前立腺、肝臓の順、令和元年は前立腺、大腸（結腸及び直腸）、肺、膵臓の順となっている。女性では、最も多いがんは乳がんであり、次いで、大腸（結腸及び直腸）、胃、肺の順となっている。5 位は、平成 30 年が膵臓、令和元年が子宮であった（図 1）。

図 1-1 部位内訳（H30 年、表 1-A から作成）

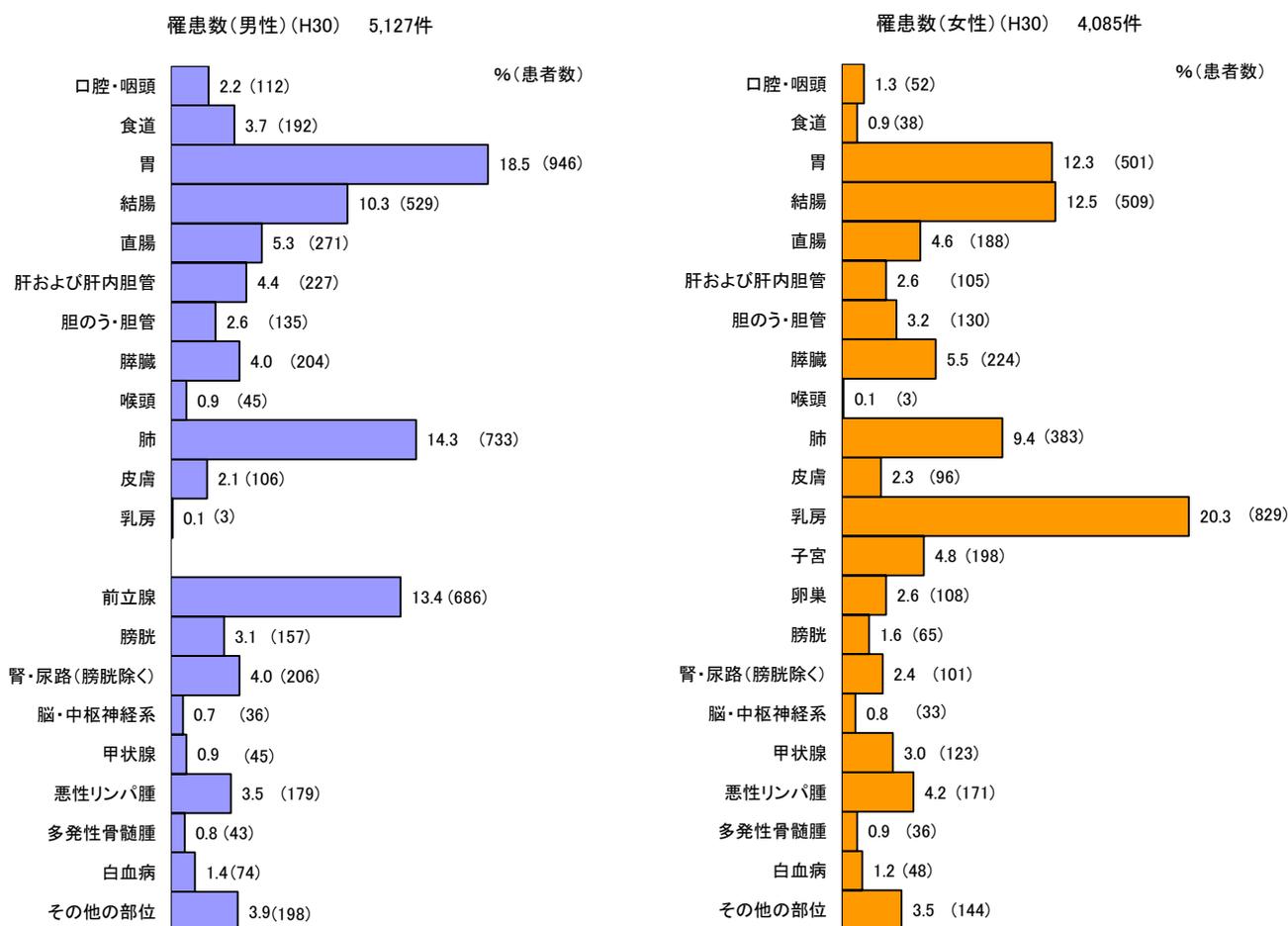
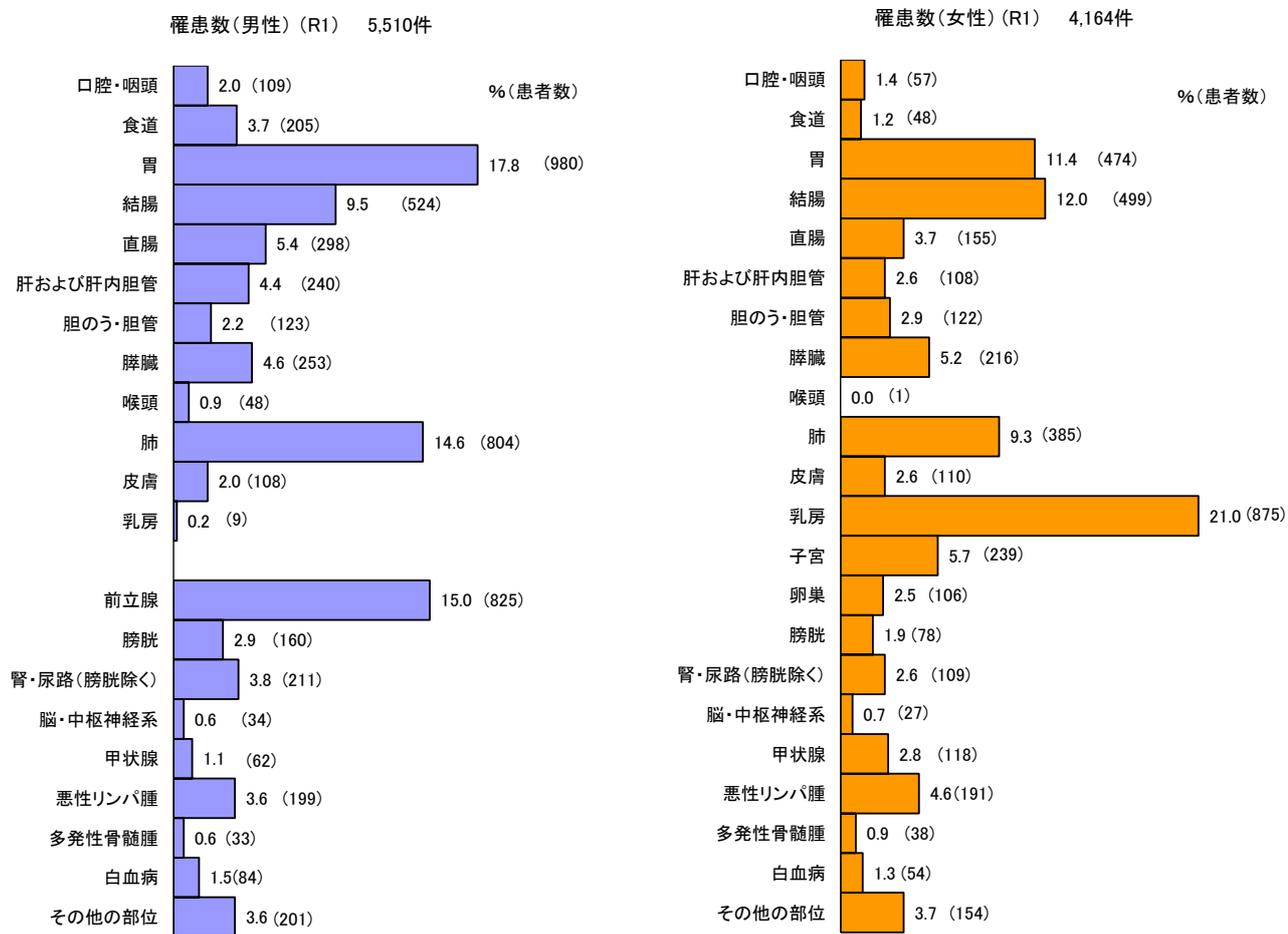


図 1-2 部位内訳 (R1 年、表 1-A から作成)



3. 年齢別に見たがんの罹患

平成 30 年および令和元年に新たに診断されたがんについて年齢別にみると、男女とも 75 歳以上が最も多く、次いで 65 歳～74 歳が多く、男性は 3/4 以上を、女性は 2/3 以上を 65 歳以上が占めている (図 2)。

15 歳～39 歳、40 歳～64 歳の年齢階級では男性よりも女性の罹患数が多く、その年齢階級の女性の部位別の内訳では、乳房、子宮の占める割合が大きい。男性は 40 歳以上で胃、大腸 (結腸・直腸)、肺が多いが、65 歳以上では前立腺も多い (図 3)。

年齢階級別罹患率は、ほとんどの部位のがんにおいて、年齢が高くなるにつれて増加する傾向にある。男性のがんは 50 歳以上で罹患率が高くなる傾向にあり、特に胃、結腸、前立腺は 55 歳以上から急激に増加することがわかる。女性では乳房が 30 歳以上で急激に増加し、罹患率が高い状態は 70 歳代まで続いていた。子宮は、特に子宮頸部が 25 歳以上で急増するが、50 歳代以上では急激に減少する傾向にあった。一方、子宮体部は 40 歳以上で増加し、50 歳代に罹患率のピークがみられた。若年の子宮頸部は、上皮内がんの割合が高い (図 4)。

図 2-1 年齢内訳 (%) (H30 年、表 2-A から作成)

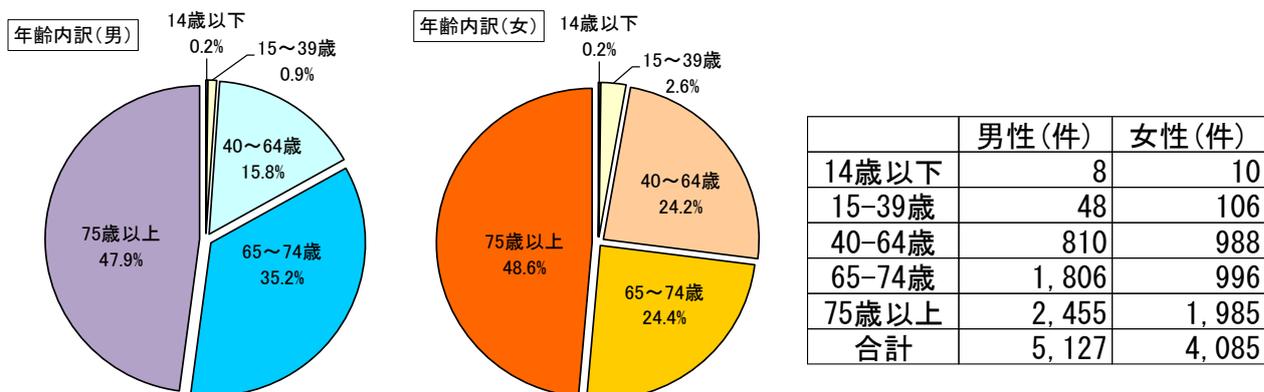


図 2-2 年齢内訳 (%) (R1 年、表 2-A から作成)

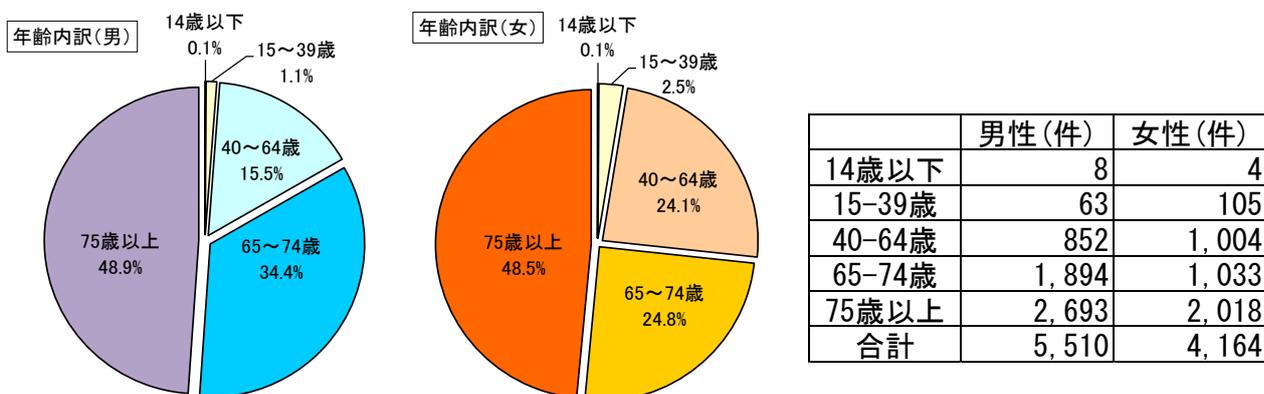
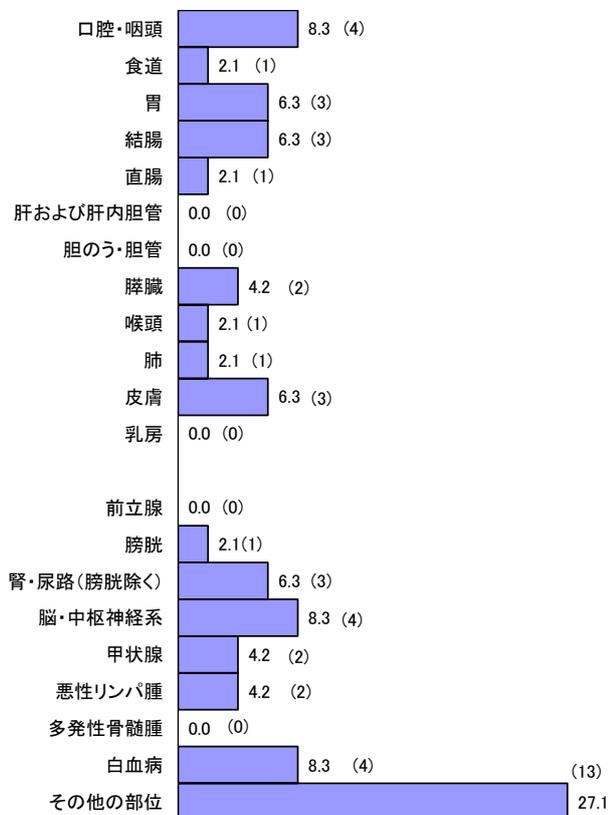
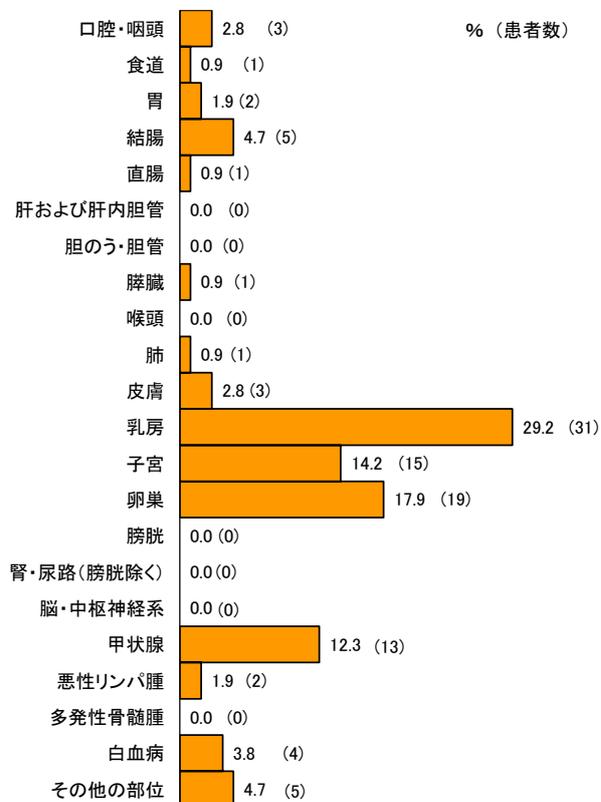


図 3-1 年齢別部位内訳(%) (H30 年、表 2-A から作成)

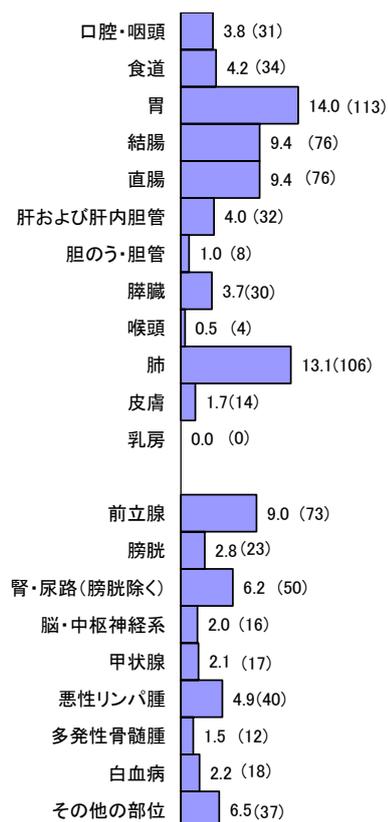
15歳～39歳罹患数(男性)(H30) 48件



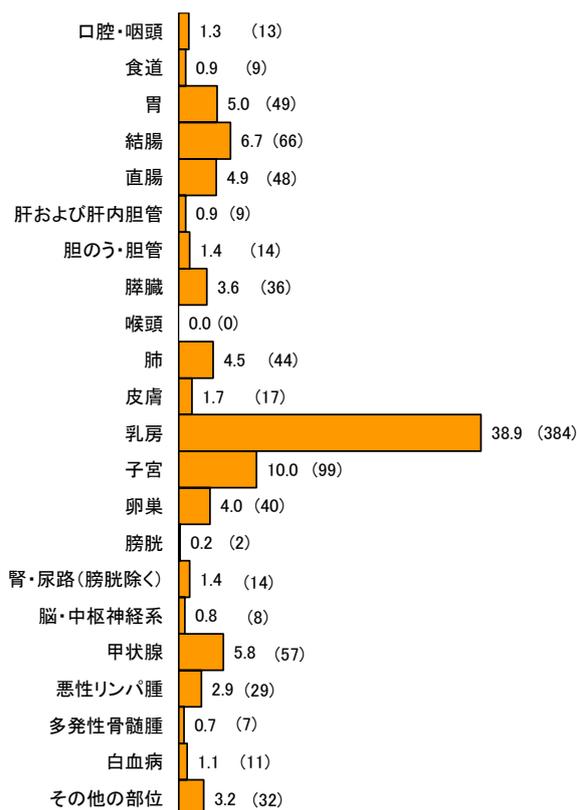
15～39歳罹患数(女性)(H30) 106件



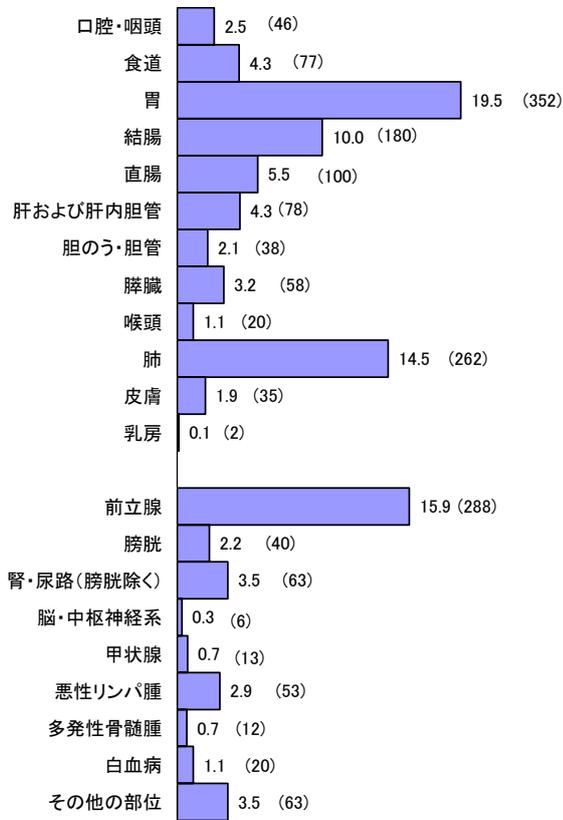
40～64歳罹患数(男性)(H30) 810件



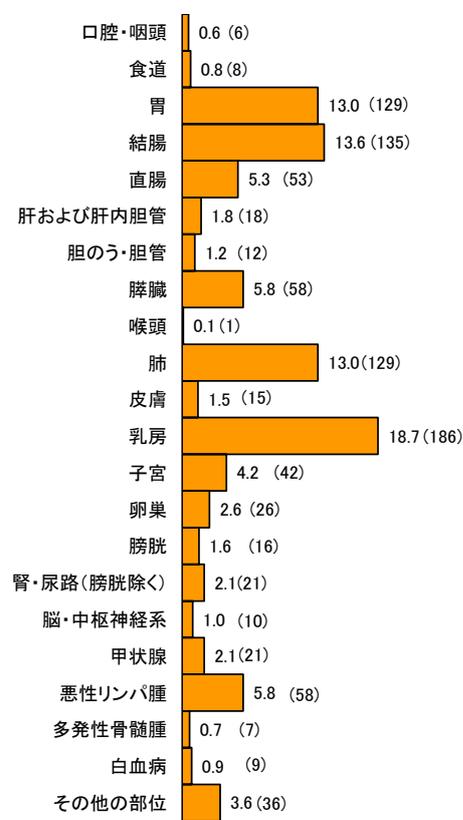
40～64歳罹患数(女性)(H30) 988件



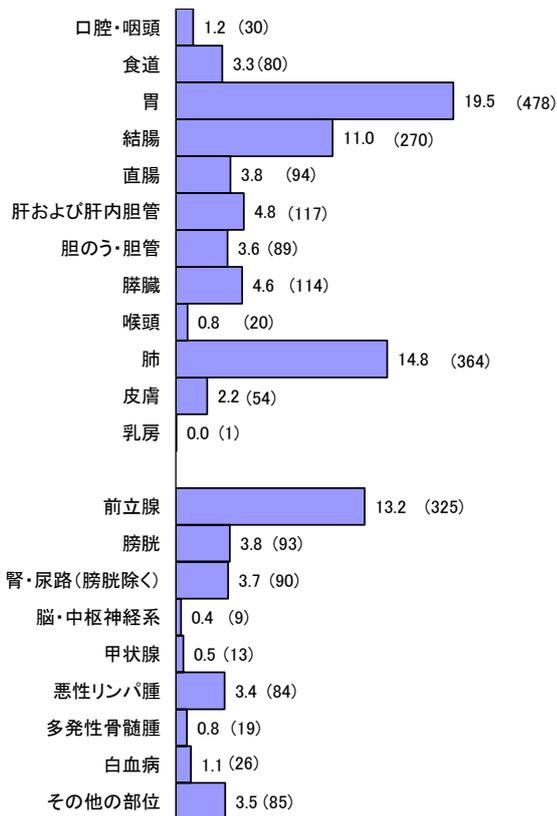
65～74歳罹患数(男性)(H30) 1,806件



65～74歳罹患数(女性)(H30) 996件



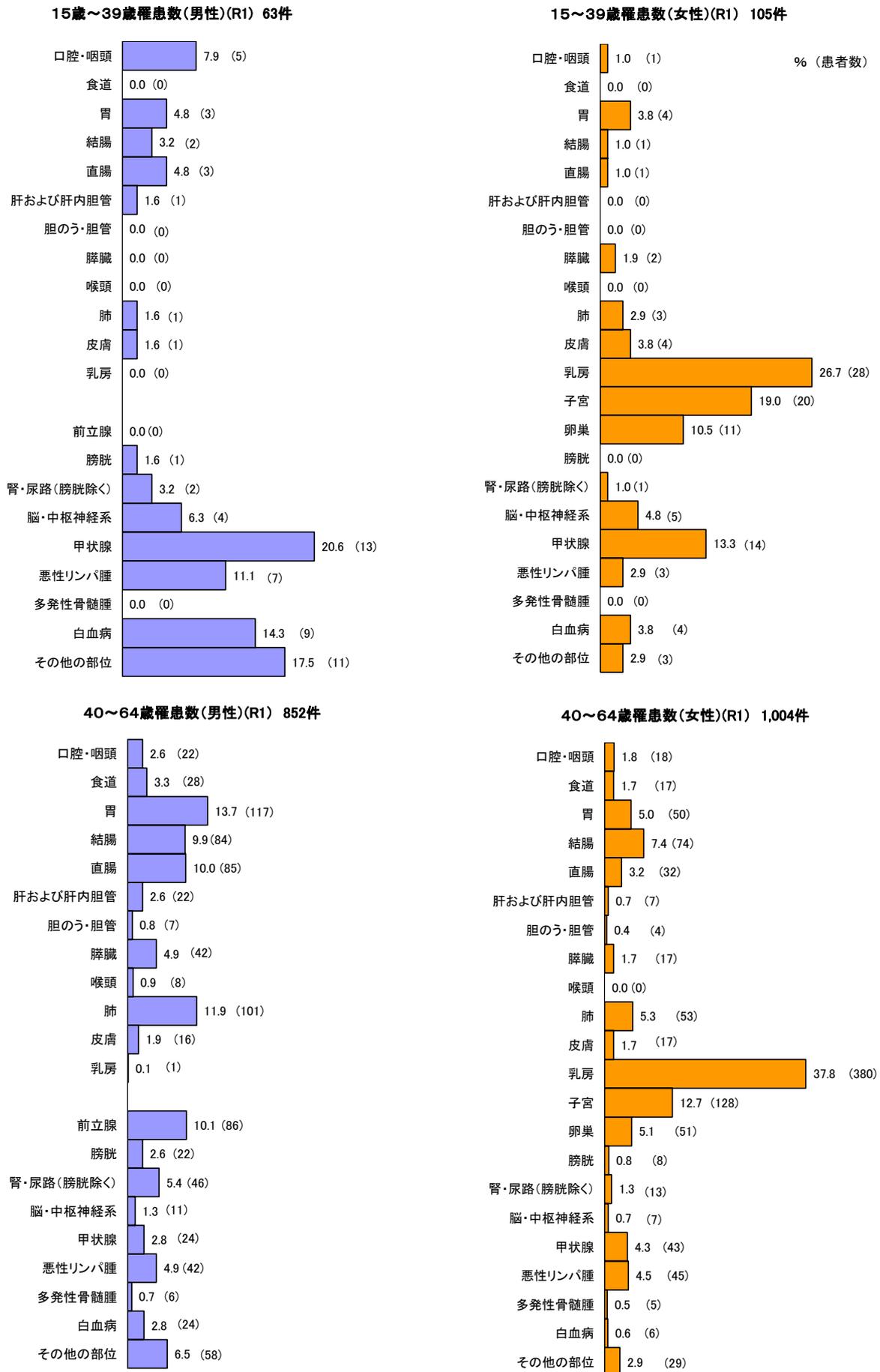
75歳以上罹患数(男性)(H30) 2,455件



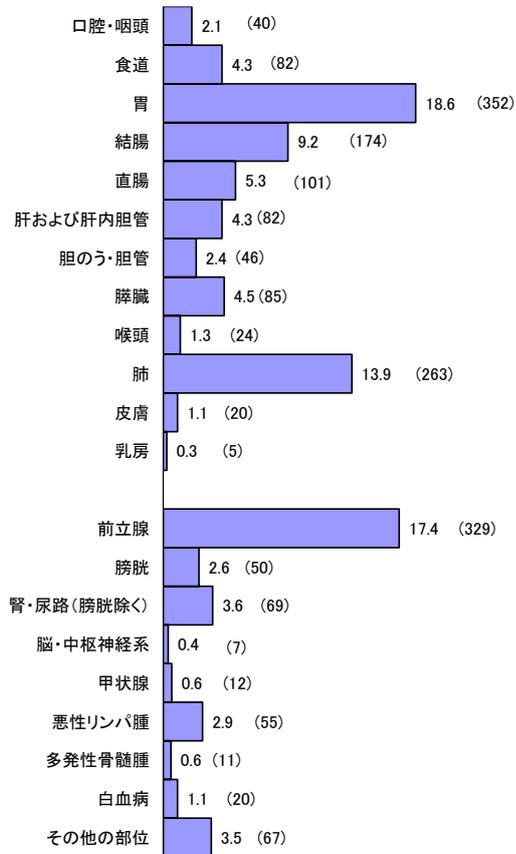
75歳以上罹患数(女性)(H30) 1,985件



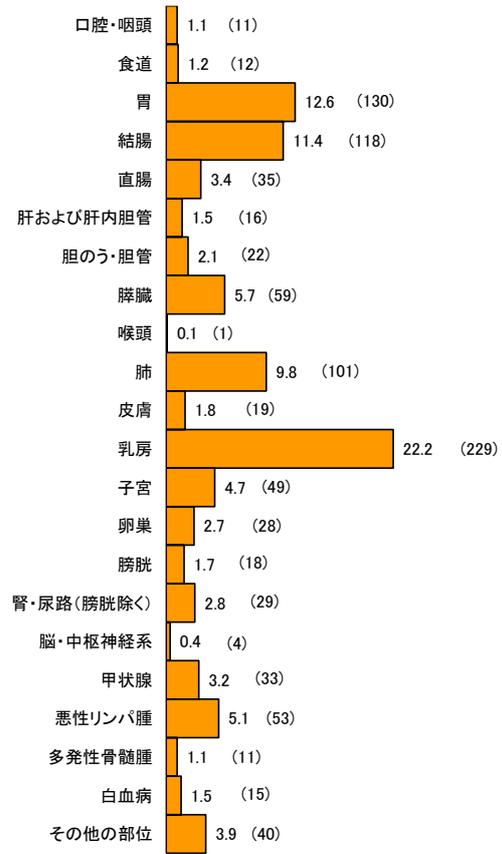
図 3-2 年齢別部位内訳(%) (R1年、表 2-A から作成)



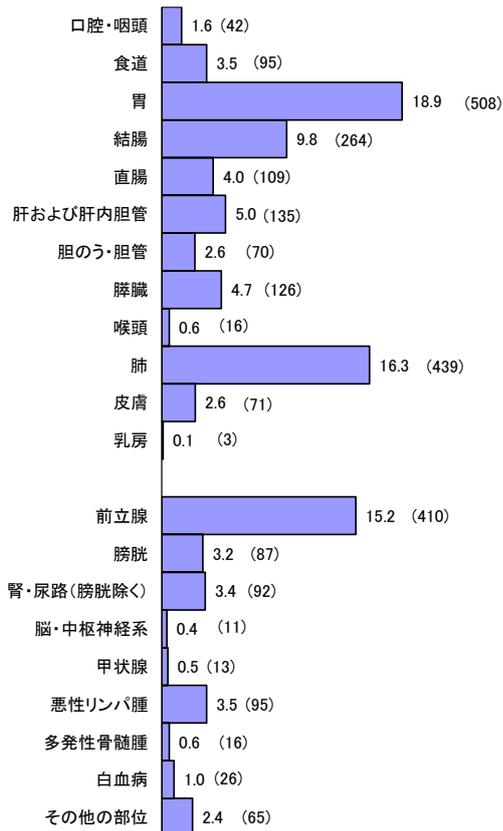
65～74歳罹患数(男性)(R1) 1,894件



65～74歳罹患数(女性)(R1) 1,033件



75歳以上罹患数(男性)(R1) 2,693件



75歳以上罹患数(女性)(R1) 2,018件

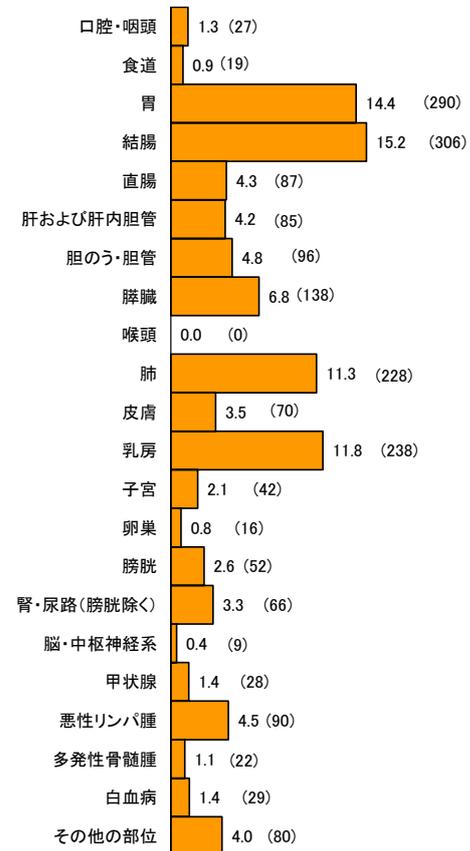
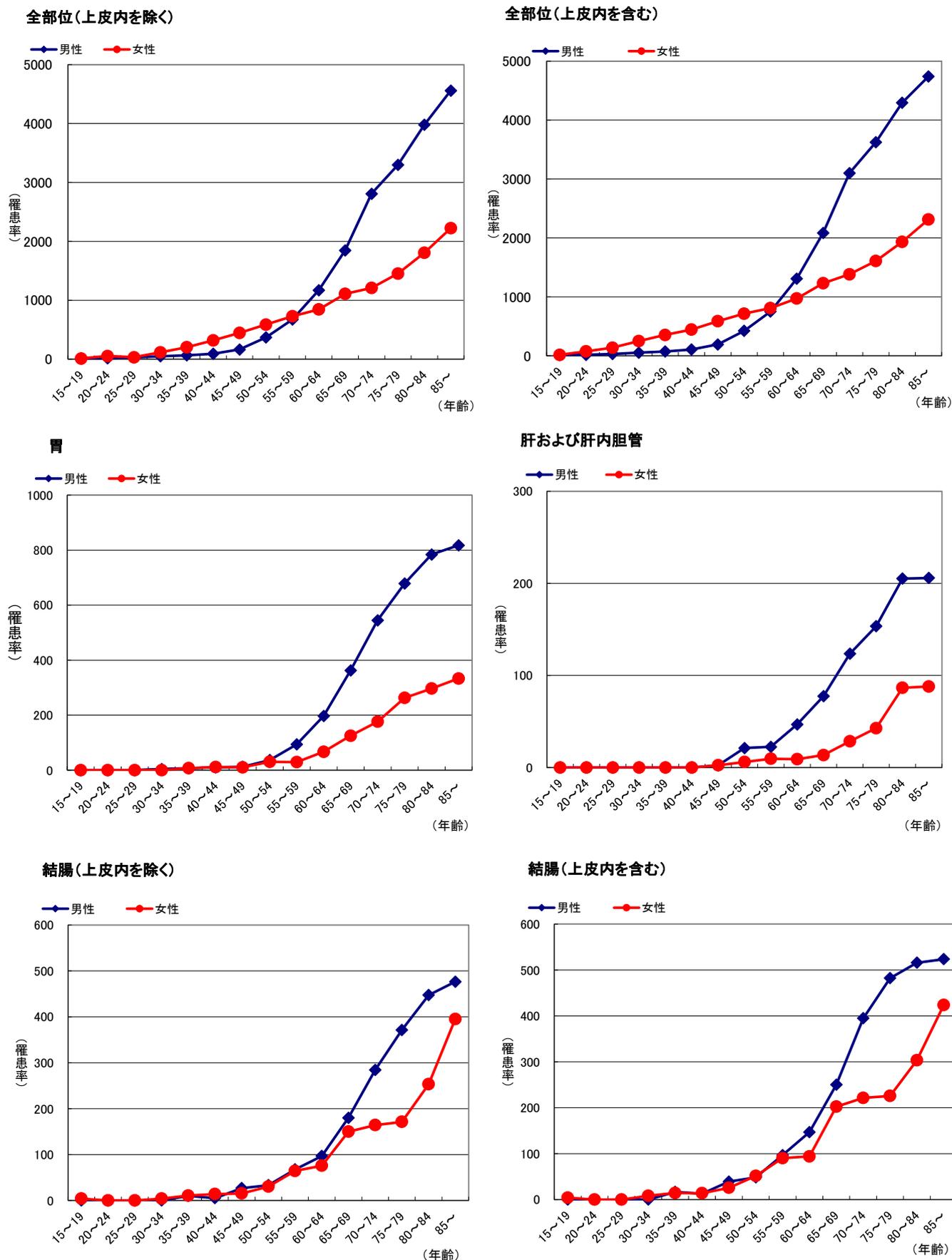
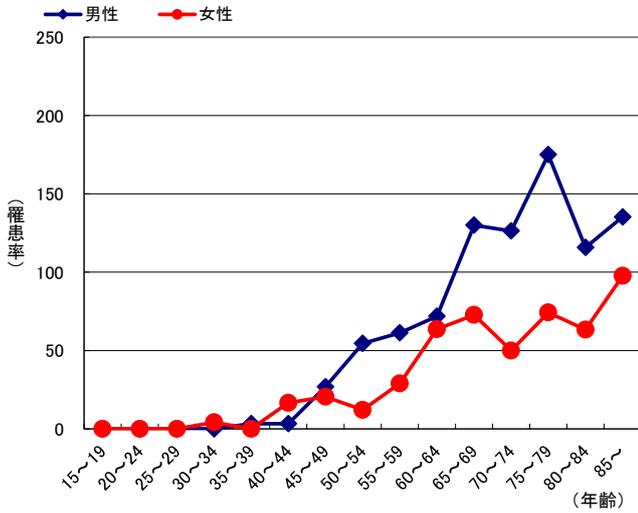


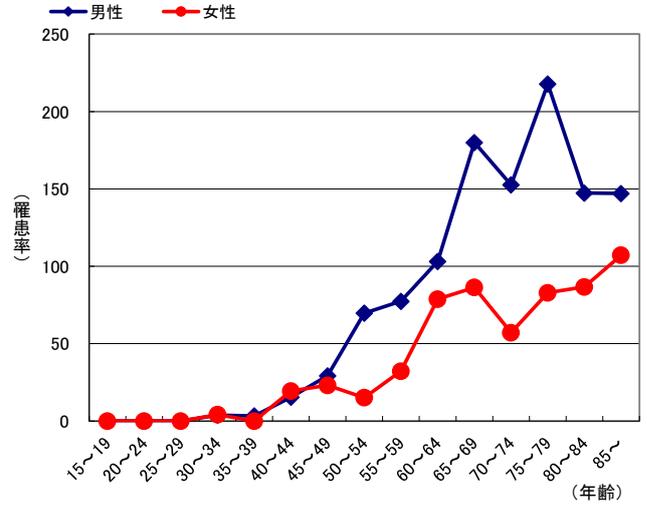
図 4-1 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対（H30 年、表 3-2-A、B から作成）



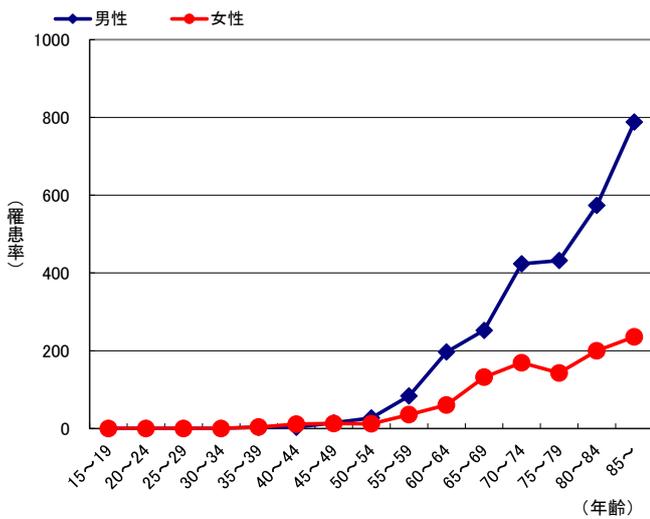
直腸(上皮内を除く)



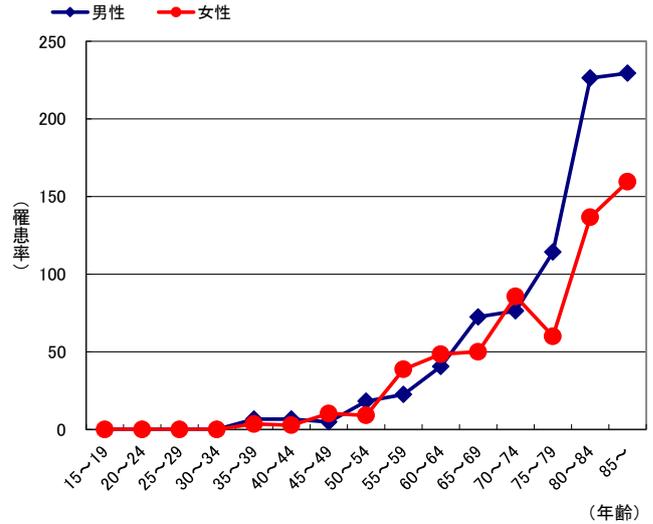
直腸(上皮内を含む)



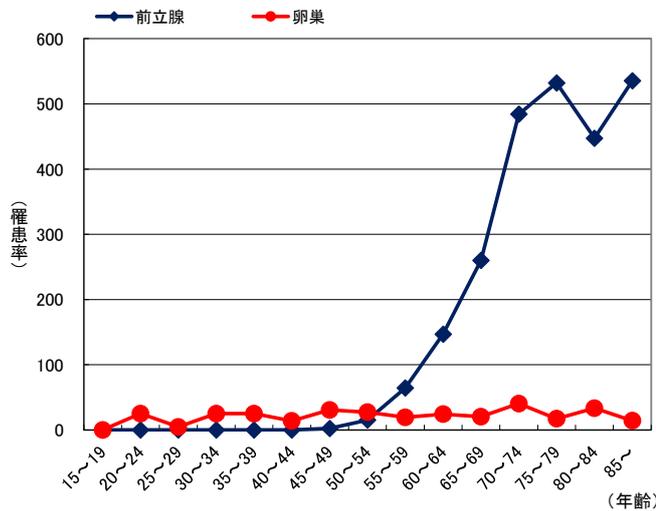
肺



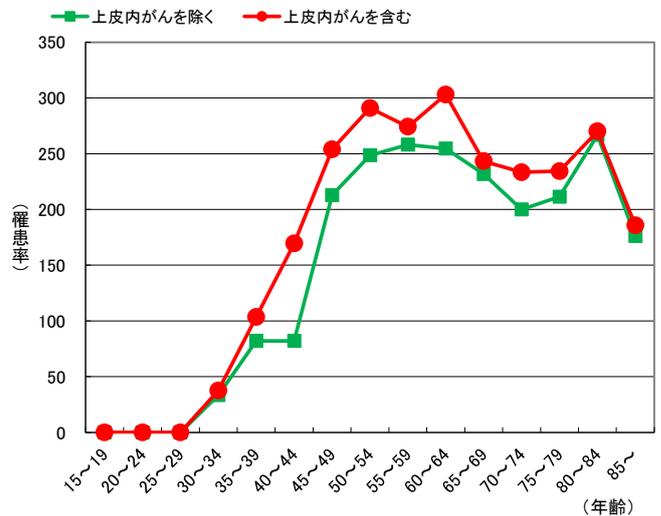
膵臓



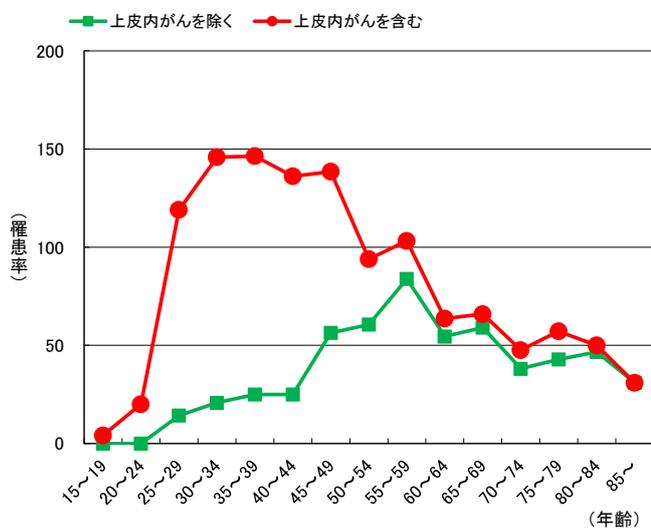
前立腺・卵巣



乳房(女性)



子宮



子宮頸部

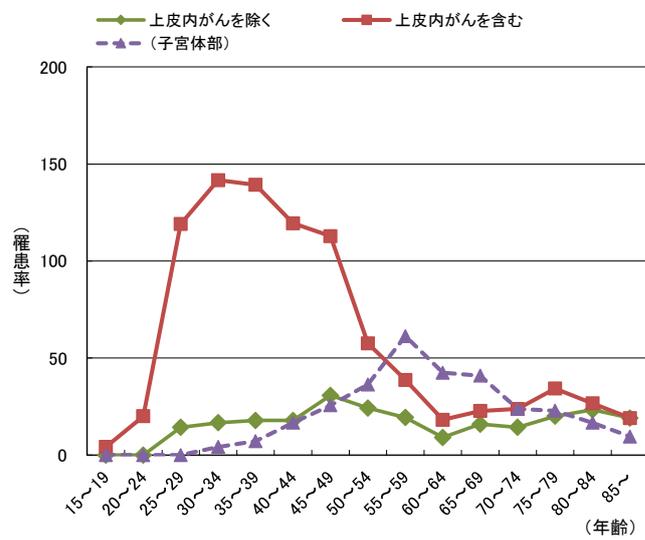
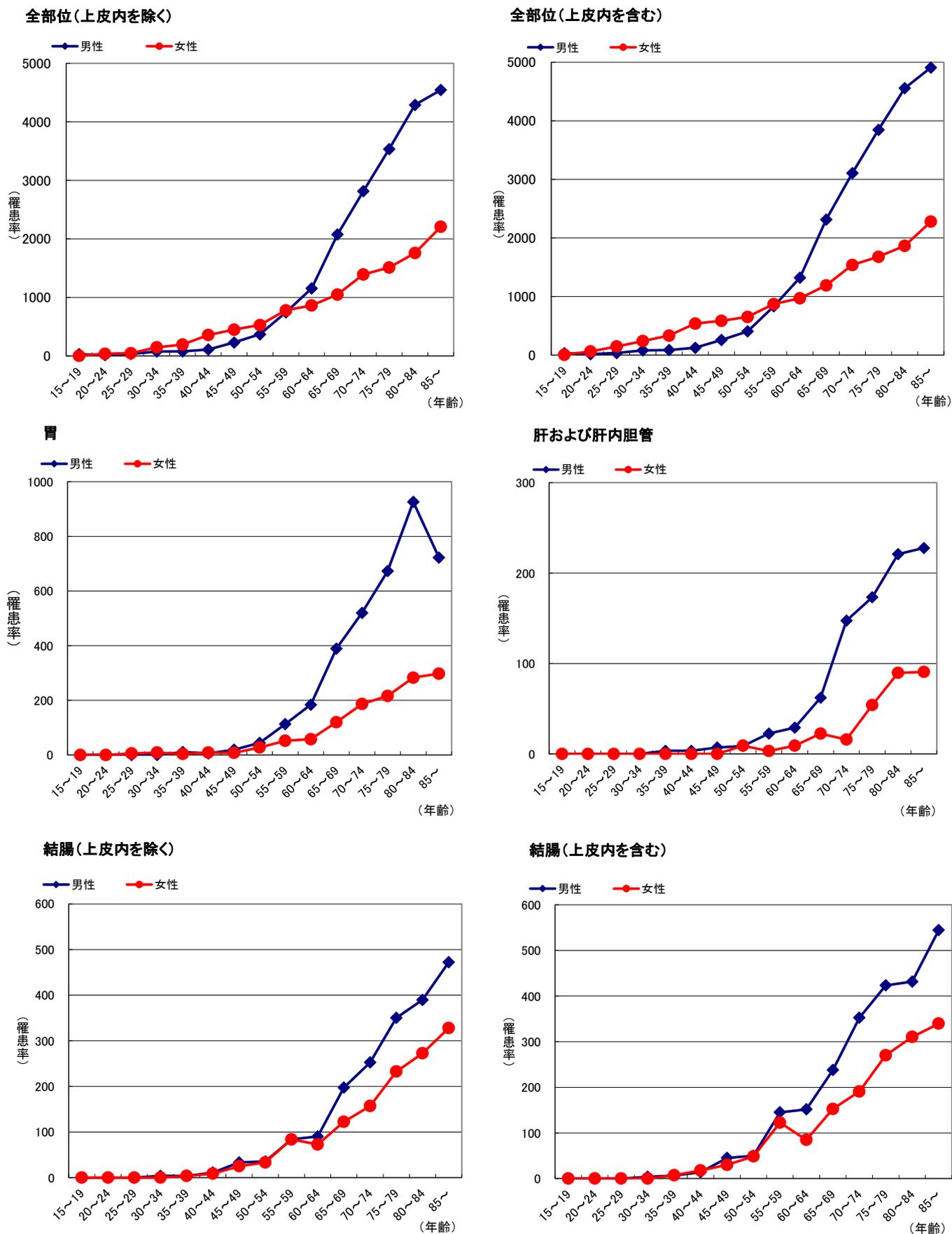
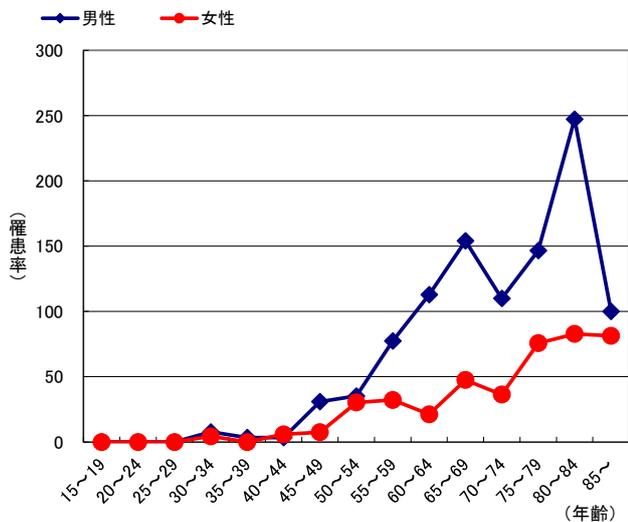


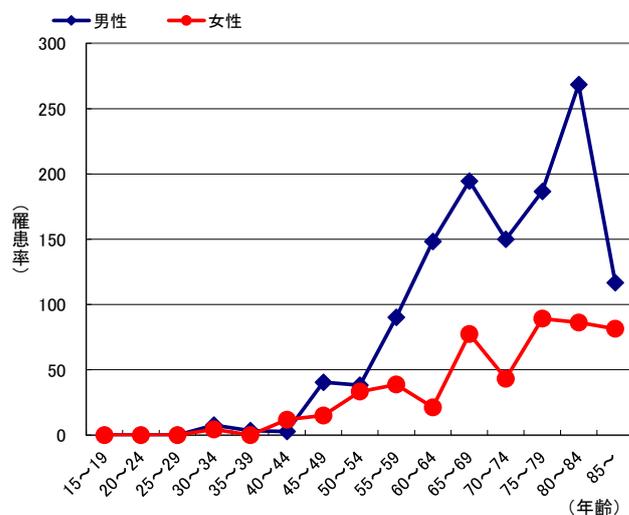
図 4-2 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対（R1 年、表 3-2-A、B から作成）



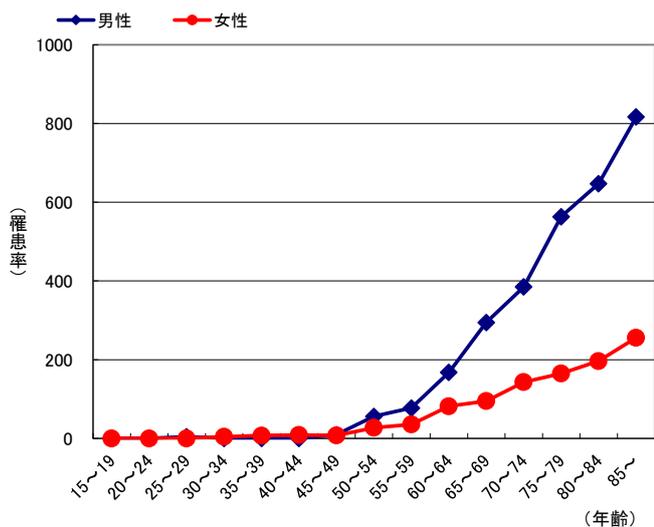
直腸(上皮内を除く)



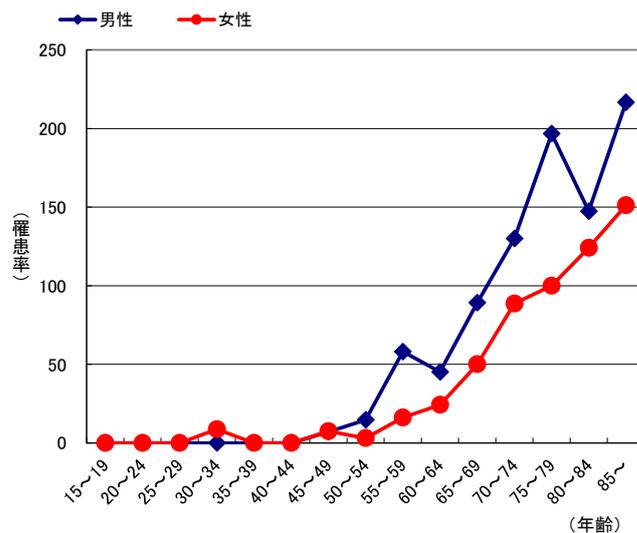
直腸(上皮内を含む)



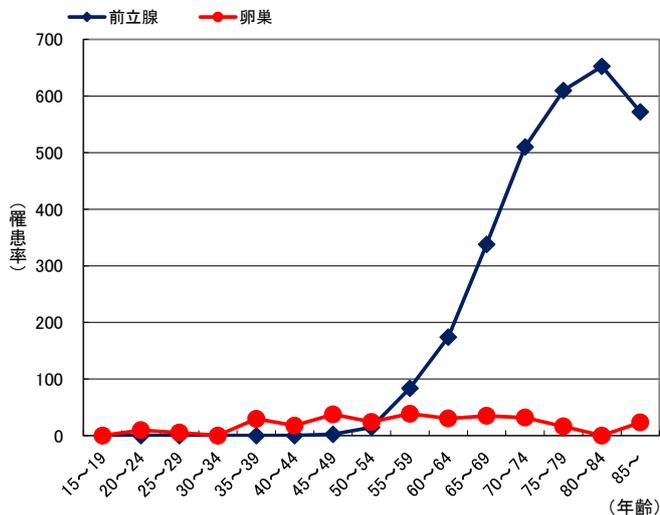
肺



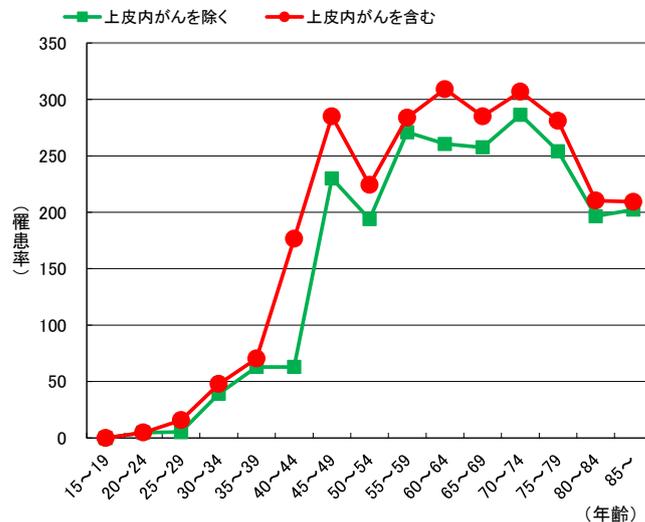
膀胱



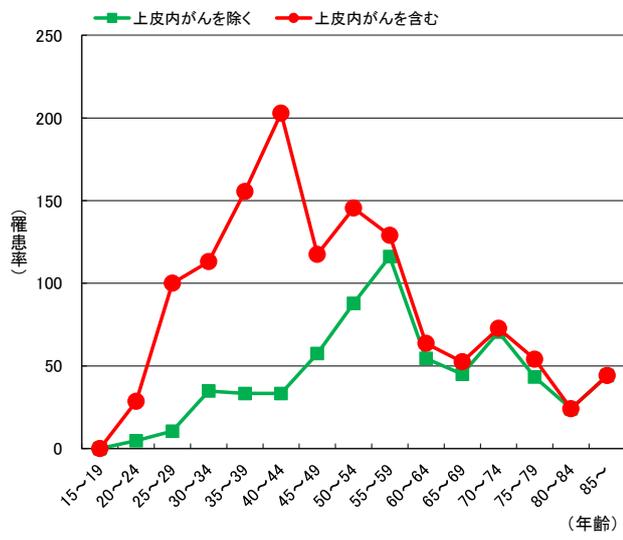
前立腺・卵巣



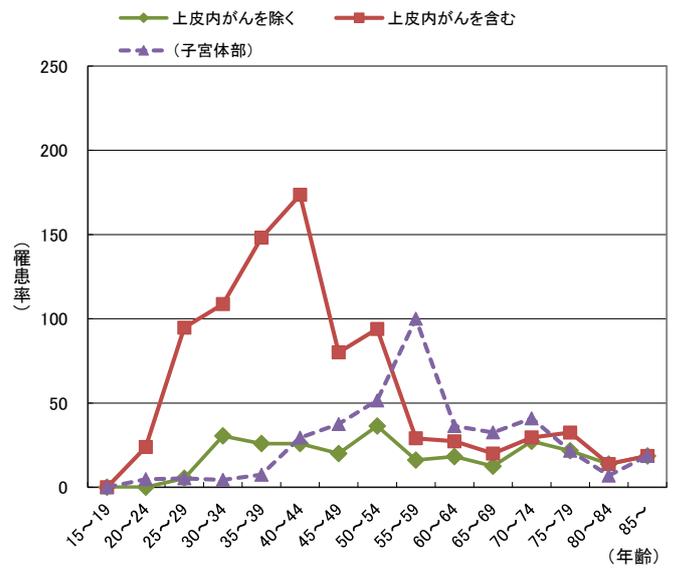
乳房(女性)



子宮



子宮頸部



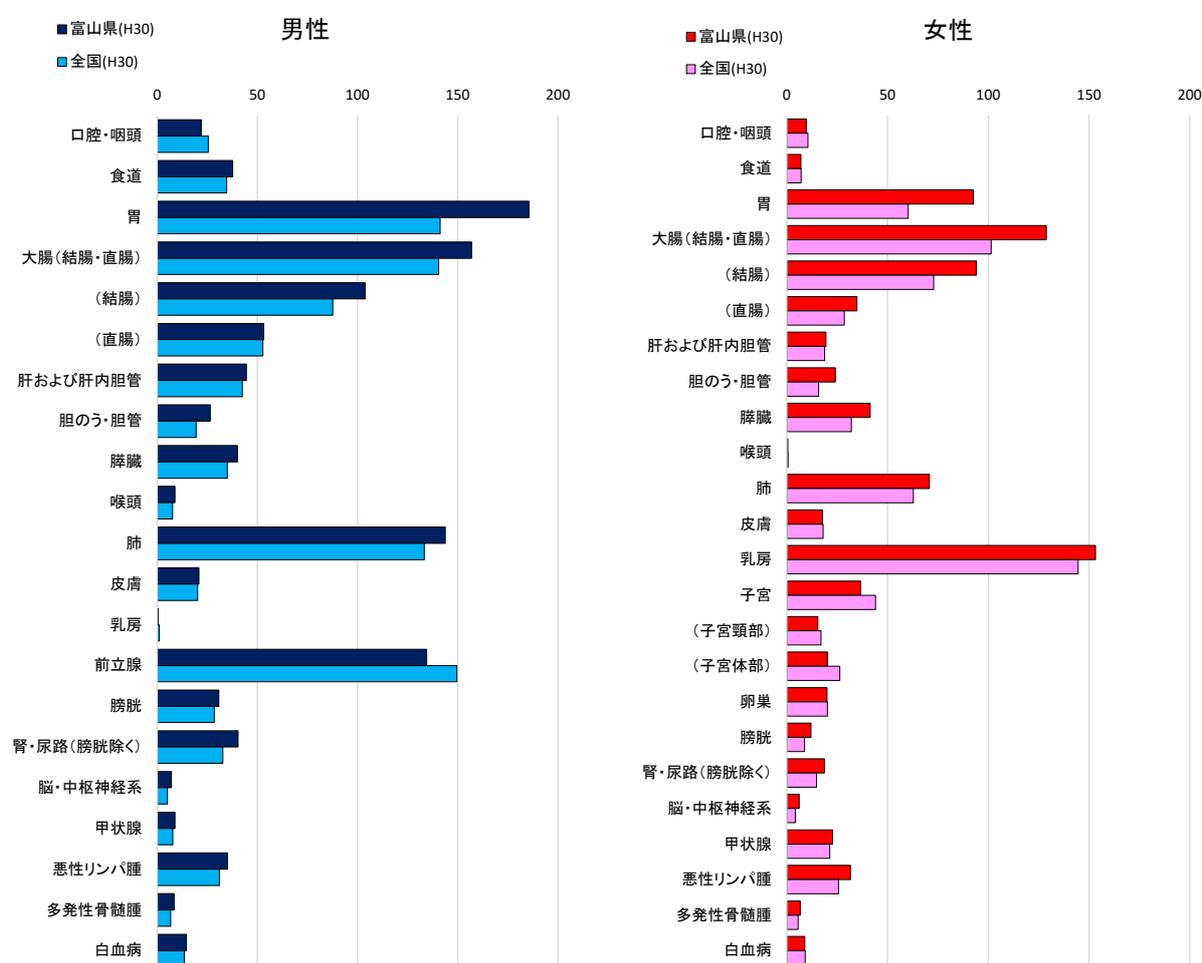
4. 富山県のがんの罹患の特徴

平成30年および令和元年の部位別の粗罹患率と年齢調整罹患率について、各年の厚生労働省「全国がん登録 罹患数・率報告」において公表されている全国値との比較を示す。

粗罹患率は、男女ともに胃、大腸（結腸・直腸）、膵、肺、腎・尿路、悪性リンパ腫、および女性の乳房が全国値よりも高い（図5）。

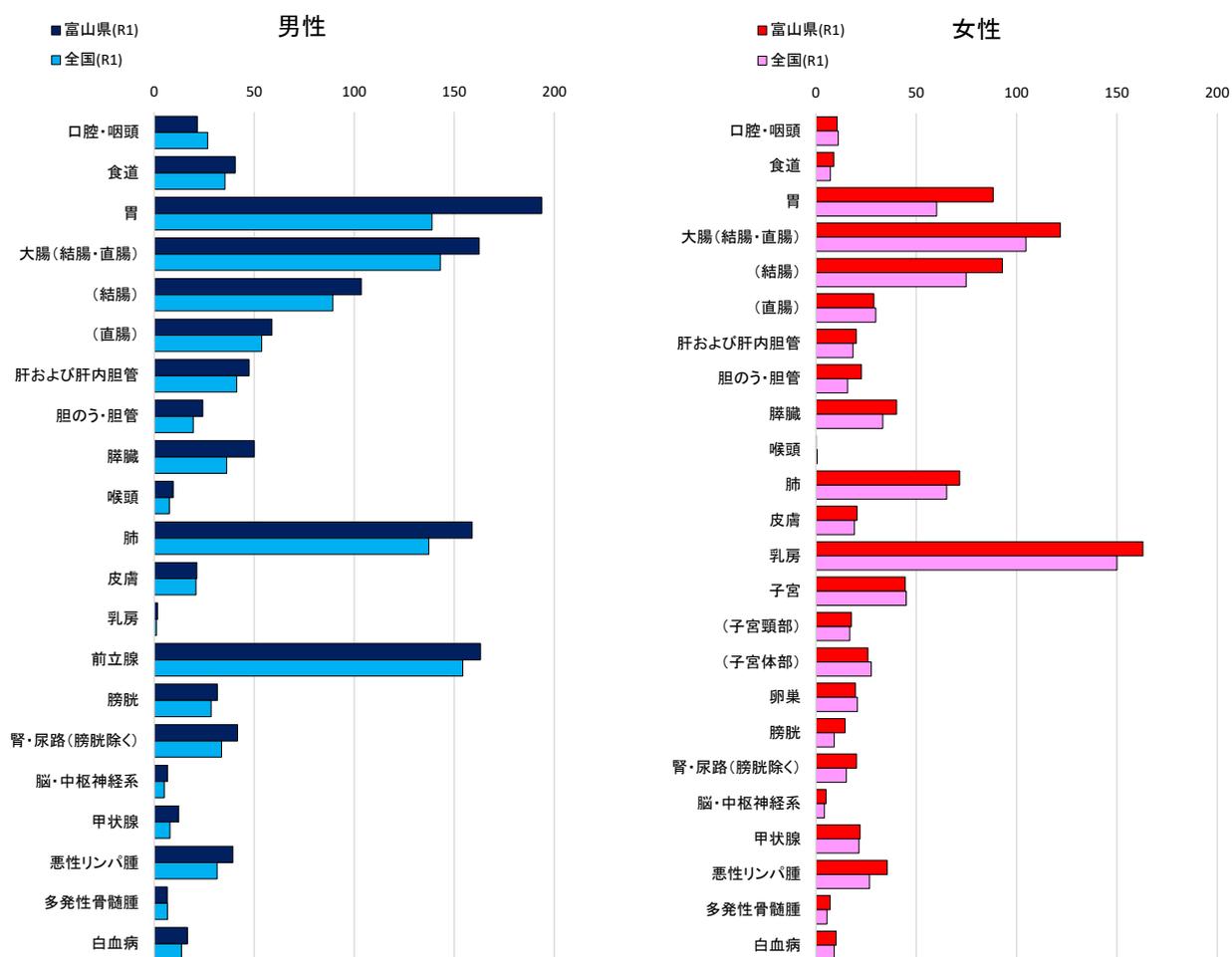
年齢調整罹患率は、男性では胃、腎・尿路が全国値よりも高く、前立腺は全国値よりも低い。女性では、胃、乳房が全国値よりも高い（図6）。

図5-1 部位別粗罹患率：人口10万対（H30年、表1-Aから作成）



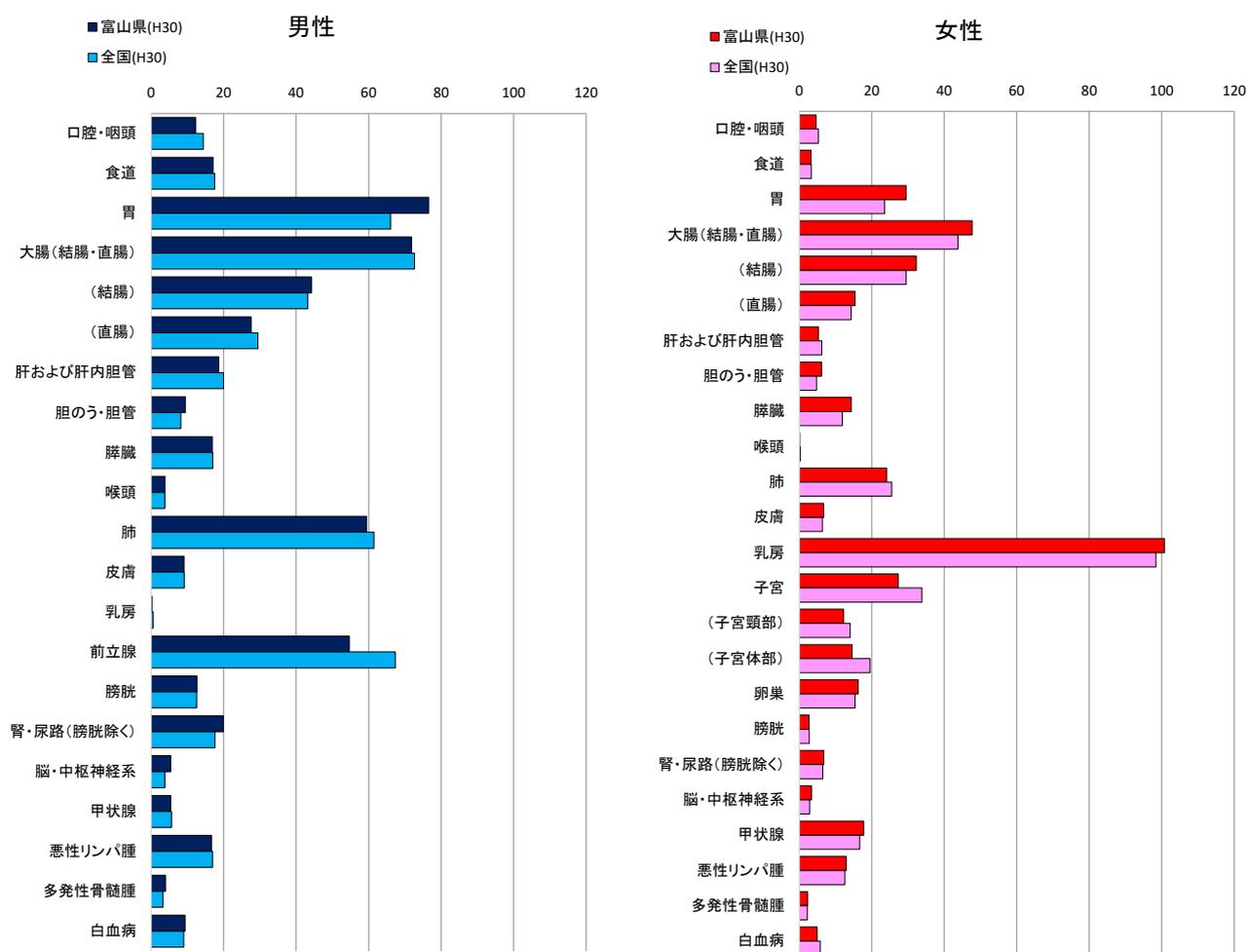
全国の値は厚生労働省「平成30年 全国がん登録 罹患数・率報告」より引用

図 5-2 部位別粗罹患率：人口 10 万対（R1 年、表 1-A から作成）



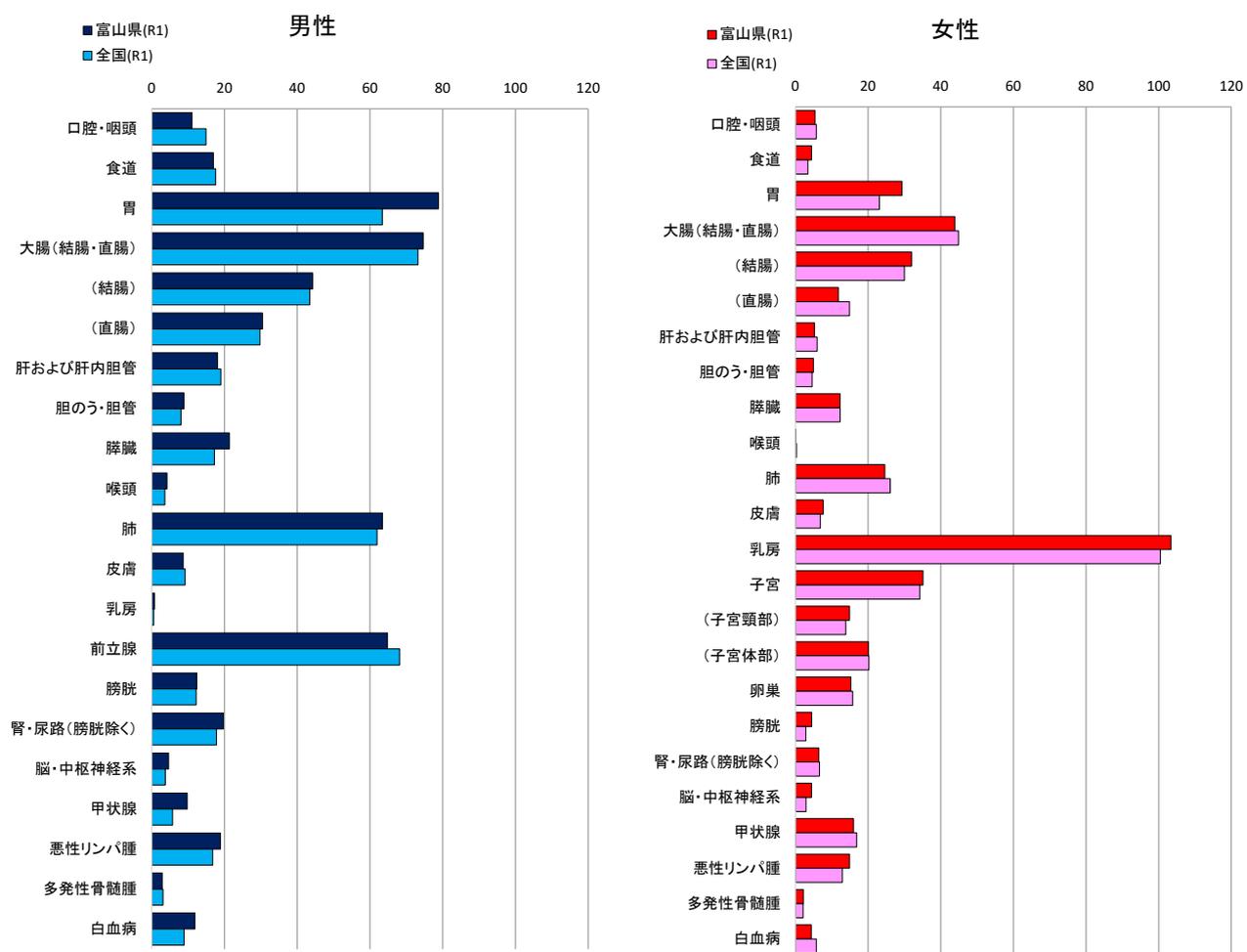
全国値は厚生労働省「令和元年 全国がん登録 罹患数・率報告」より引用

図 6-1 部位別年齢調整罹患率：人口 10 万対（H30 年、表 1-A から作成）



全国値は厚生労働省「平成 30 年 全国がん登録 罹患数・率報告」より引用

図 6-2 部位別年齢調整罹患率：人口 10 万対（R1 年、表 1-A から作成）

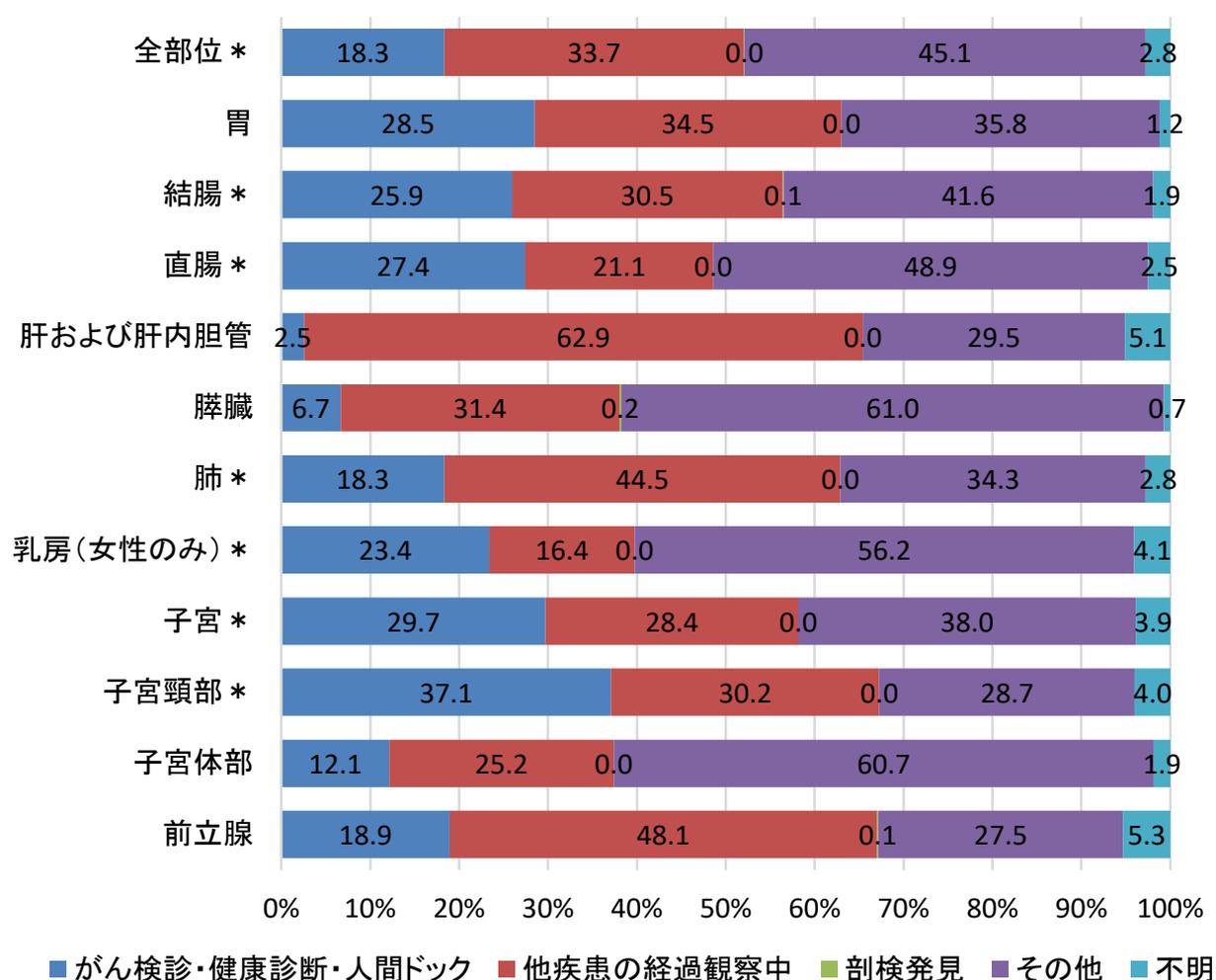


全国の値は厚生労働省「令和元年 全国がん登録 罹患数・率報告」より引用

5. 発見経緯

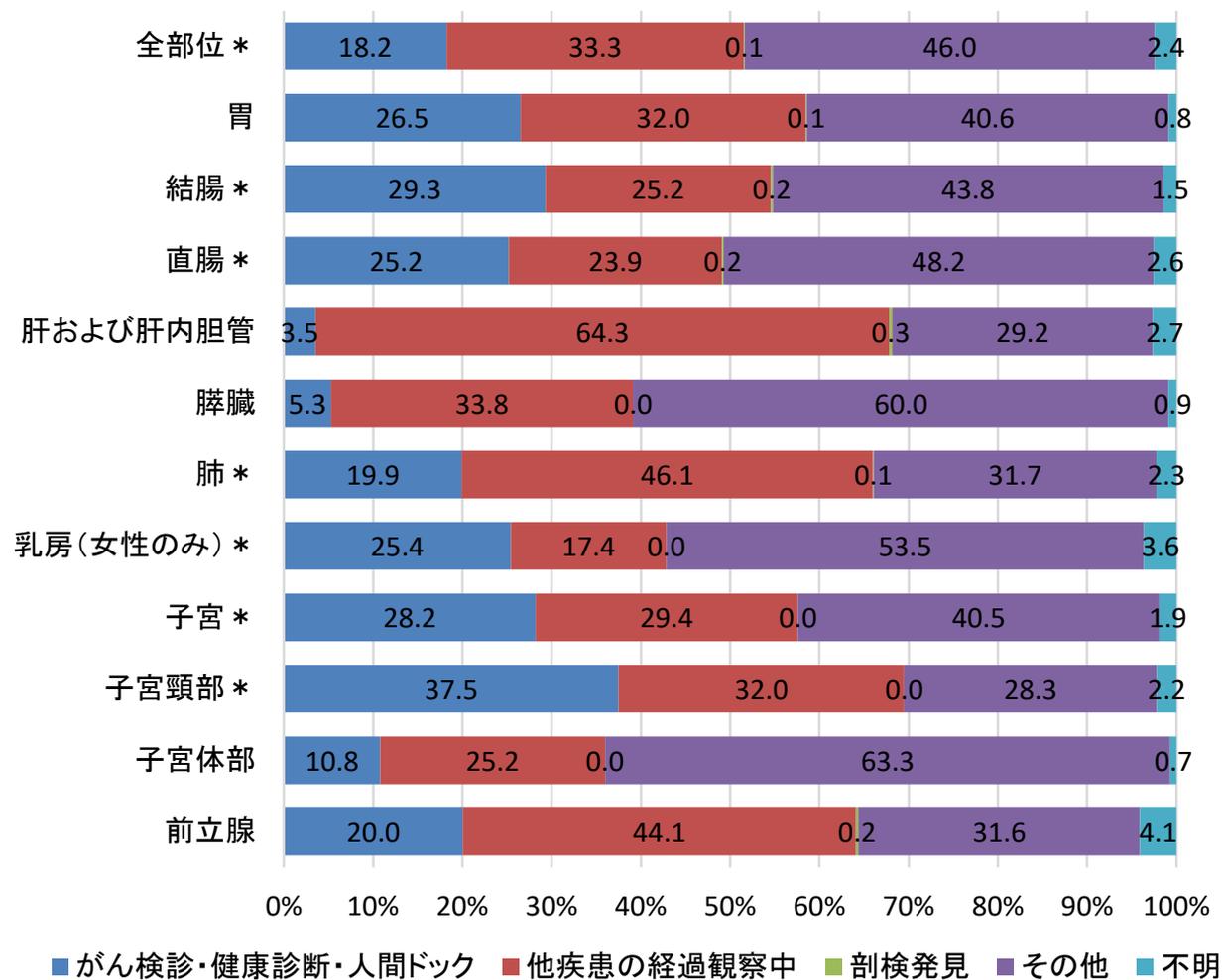
一般にがん検診が実施されている胃、大腸（結腸・直腸）、乳房、子宮頸部において、「がん検診・健康診断・人間ドック」が発見の経緯になった割合は、平成30年、令和元年それぞれ胃 28.5%、26.5%、結腸 25.9%、29.3%、直腸 27.4%、25.2%、乳房 23.4%、25.4%、子宮頸部 37.1%、37.5%であった。子宮頸部を除き 30%以下であった。

図 7-1 部位別発見経緯(%)：対象はDCOを除く届出患者（H30年；表4-A、Bから作成）



* 上皮内がんを含む

図 7-2 部位別発見経緯(%)：対象はDC0を除く届出患者（R1年；表4-A、Bから作成）

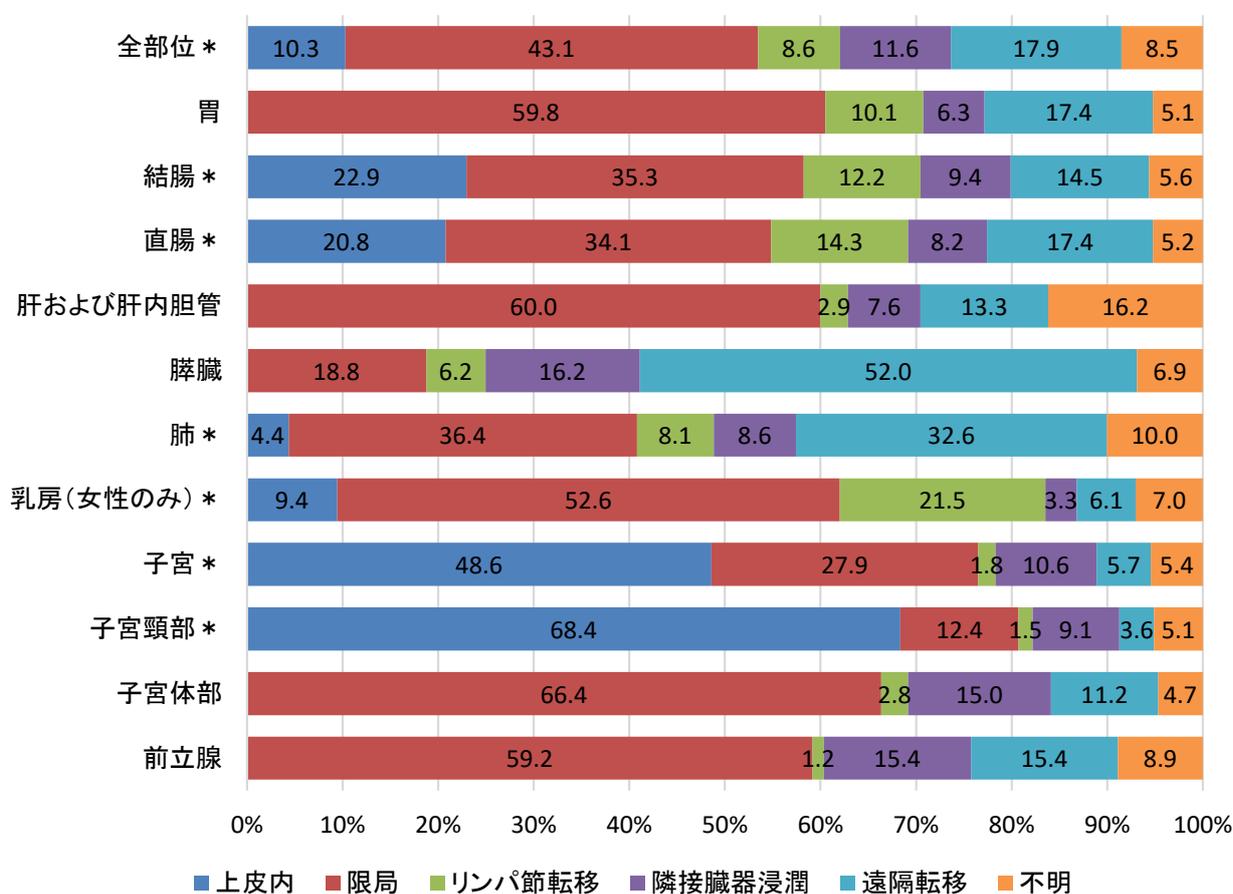


* 上皮内がんを含む

6. 病期

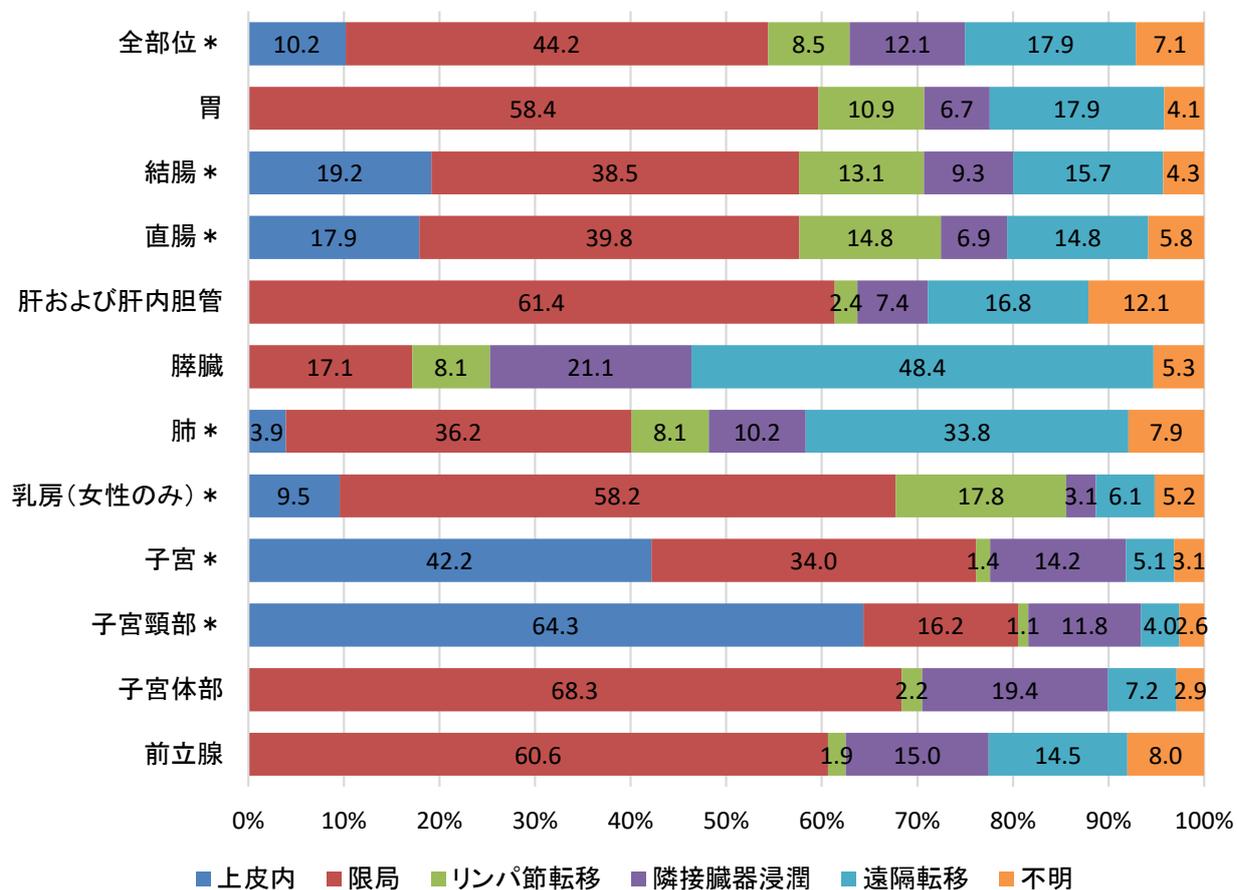
胃、大腸（結腸・直腸）、乳房、子宮頸部など、がん検診・健康診断・人間ドックが実施されている部位においては、発見時の病期が上皮内がん、限局がんの割合が高い傾向があった。一方、肺は、がん検診が実施されている部位ではあるが、発見時に遠隔転移があった割合が高かった。

図 8-1 部分別発見時の病期(%)：対象は DCO を除く届出患者
(H30 年；表 5-1-A、B から作成)



* 上皮内がんを含む

図 8-2 部分別発見時の病期(%) : 対象は DCO を除く届出患者
(R1 年 ; 表 5-1-A、B から作成)



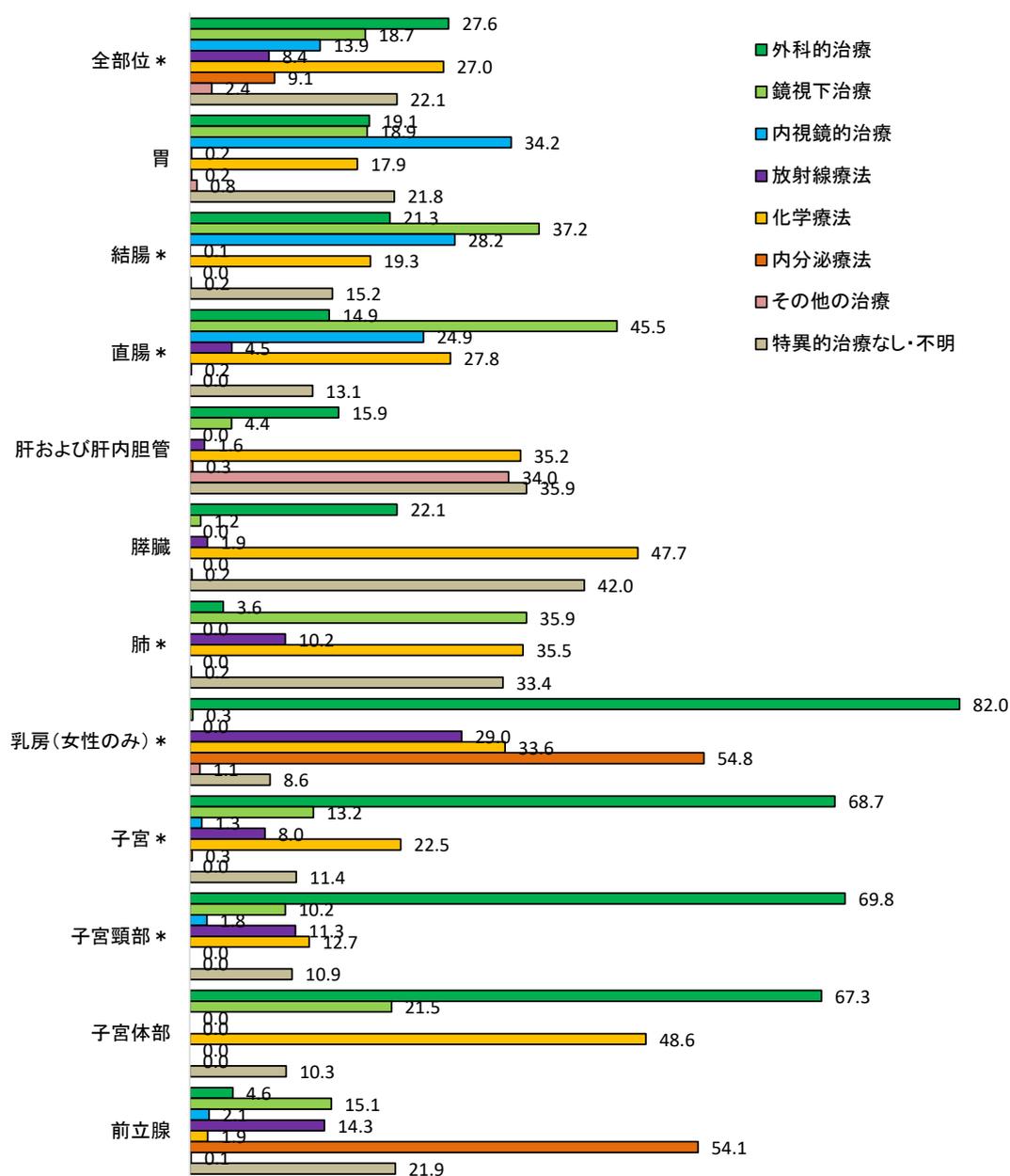
* 上皮内がんを含む

7. 初回治療の方法

初回治療は複数の方法が併用して行われることがある。外科的・鏡視下・内視鏡的治療が多く施術されている部分は、胃、大腸、乳房、子宮であり、診断時病期の限局の割合が大きい部位であった。

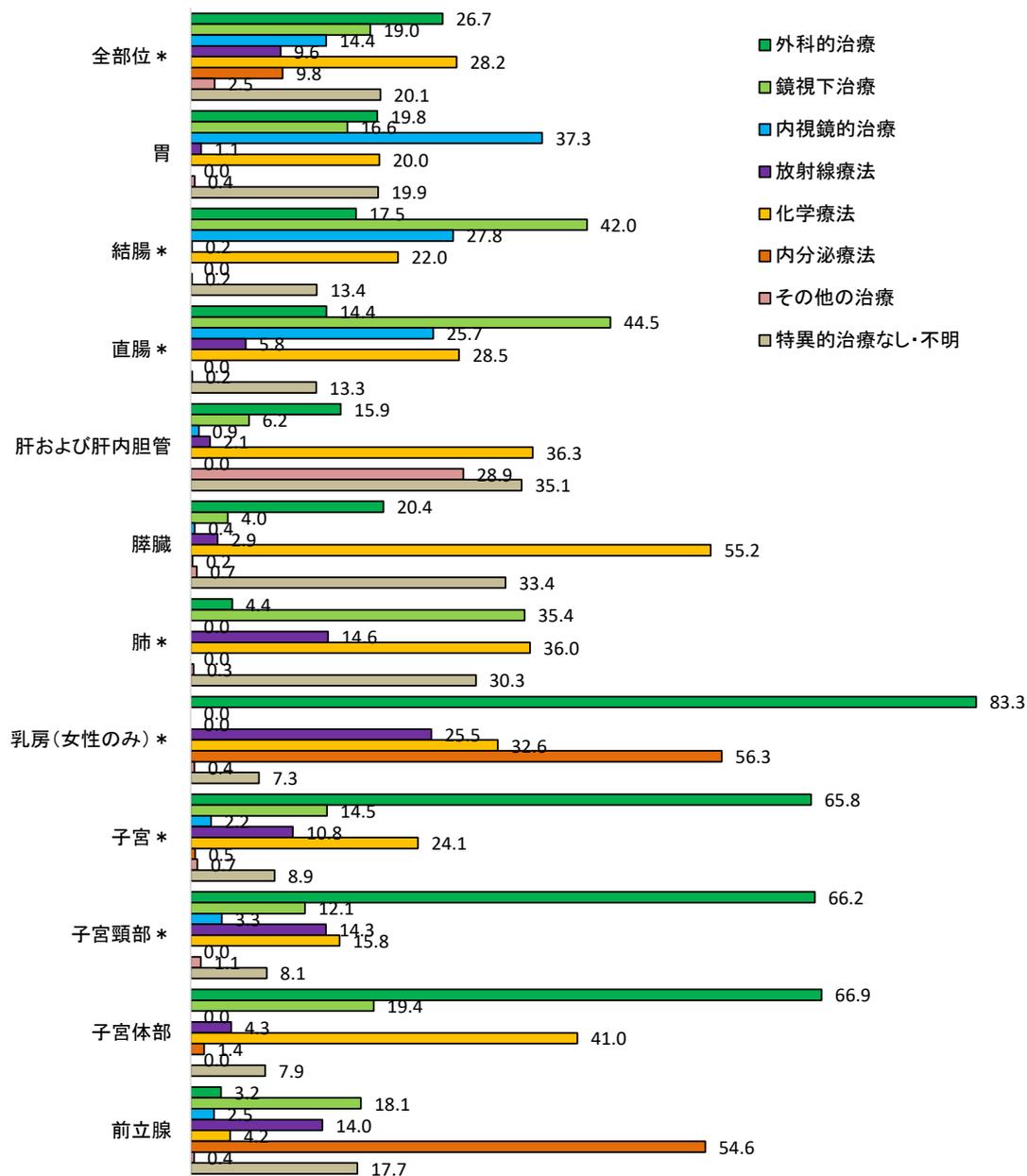
放射線治療は乳房で多く行われている。化学療法は肝および肝内胆管、膵臓、肺で多く、内分泌療法は、乳房、前立腺で多く行われていた。

図 9-1 初回治療の方法(%)：対象はDC0を除く届出患者
(H30年；表6-A、Bから作成)



* 上皮内がんを含む

図 9-2 初回治療の方法(%)：対象は DCO を除く届出患者
(R1 年；表 6-A、B から作成)



* 上皮内がんを含む